夕刊
三月二十九日發行
定價一ヶ月金六拾五錢（郵稅拾五錢）
廣告料金（特殊廣告）五號活字一行金九拾錢（最低四行）
（日曜祭日發行）
東京振替貯金口座一〇六〇五八五番
磐城新聞社
磐城市平字田町五番地
電話一番（九三）

天氣豫報

小名浜測候所觀測

今晩も明日も北東の風曇

童話　海の恩人

五人が海中になつて釣つて南へ東南へと恐ろしい勢でてゐる中、一旦晴れた空は吹き流されて行きました。又曇つて、ひどい風が吹出しました。恐ろしい嵐の夜は明けきました。それに雨までがしました。しかし風はまだ止み加はつて來たのです。大きませんでした。はるかに陸地が見な波がザブーンと船の横腹るます。によつかつて來ました。

『おい、皆、釣をやめろ、『おーい〜』

排繩を上げてしまへ、そ呼んでも叫んでもこの嵐の中に聞えよう筈がありま す。」

よいよ中に風はいよ〜吹きつのつて來ました。せん。嵐の中に又日が暮れ『早く〜ないか、排繩はま ました。その中に船は大平たか』洋の大きな恐しい一條の早『まだ三桶殘つてゐます』瀬に乘入れました。船は矢『うむ、仕方がない、そ のやうに走り出しました。『や、もう〜黒潮に流さ れるぞ』

五人は『ハ〜〜もう生きたかもわかりません。

夜があけてはるかに見えるのは紀州の山でせうが、それも間もなく消えてもう右も左も前も後も渺々なる波ばかり、その海を東へ東へと船は流されて行きました。

『萬次郎、私はお前のお母さんにすまぬ』

筆之亟は目に涙いつぱいうかべて言ひました。

『小父さん、大丈夫ですよ』

十五歳の萬次郎は五人の中一番年も少かつたのですが一番元氣でした。

五右衛門の艪がポッキリ折れてしまひました。

『あつ、しまつた』

と言つた時、これも艪を潰いてゐた寅右衛門は、ビシャーンとぶつつかつて來きつと助かりますよ』

た波のために大事な艪を持つて行かれてしまひました。

日は暮れかゝり、波はます〜高く、風は雨と雷をまじへて降りつけました。もうどうすることも出來ません。五人はしつかり抱合つたまゝ荒狂ふ波の上に東

庭

伊勢崎海花

○年なれや遂き神山の梭葉草落葉かつぎて立つ青みどり

○打日差宮の春日や白き鶏御を貰ふとこびなよるあはれ

○齋庭の木にとまりそびれし夕かけろ一羽つくばふ白石の上に

○朝明りて目白鳴き眠る神山の杉の青葉に日は射し初めし

○水雞鳴く杜の黎明や齋場果の木の花は葉裏にたれて眞白き

名區看梅

小野務平

入青梅行客頻

恩讐無道

（68）

久我君多郎
香川三十代藏

天の巻

乘合馬車（九）

勝手元で夕餉の支度をしてゐた茅江は、暗くなつた外に氣付いて

『お兄さま。どうなすつたのか……』

と呟いた。

いつになく、歸りが遅い。いつもなら、もう元氣な足音をそこの溝板の上へ響かせて、

『專坊。泣かずに待つてゐたか』

と、例よりも先づ、專之助を膝の上へ抱き上げる惣介なのだ。

今日は、まだその聲を聞かない毎日聞いてゐる聲だが、日が暮れてその聲を聞かずにゐると、妙に心に落ち付きがない。いつも聞く聲でゐて、惣介の聲を聞くと、忘れてゐたものを思ひ出したやうに、身のまはりが急に明るく、さはやかになつたやうな氣になる茅江の子である。

それだけに、歸りが遅くその聲を待つ間は、何とも知れず物足りない。

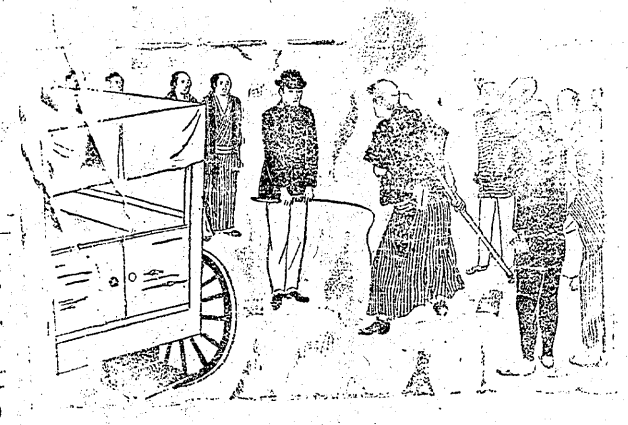
（どうなすつたのだらう？）

お兄さまは……』

不安といふほどのものでは ないが、ちよつと、心が暗くなつた。

茅江は、兄を信じてゐるどんな場合にも、間違ひを起すことのない惣介であると、誰よりもよく知つてゐる。それだけに、歸りが遅くとも安心して待つてゐられるが、今夜は、庄太郎を引止めて、一緒に食事をしようと企組なのだから、その歸りが待たれる。

庄太郎は、さつきから奥の間で專之助を相手に風車のおもちやで遊んでゐるのだ。何をしてゐるのか、ちたゞ信じ、どこまでも專之かごろ、メッキリ智る付き助と二人ッきりで生きて行



また、奥で專之助の笑ひ聲がする。

にはかに、茅江の目頭があつくなつて來た。專之助の聲を聞いてふる御門專藏の上へ想ひを走せ、兄の惣介に濟まないと思つたからである。

まつたく、濟まないことばかりである。

自分たち母子ゆゑに、まつと他に生甲斐のあらう身を、馬車屋風情に落としてゐる惣介なのだ。

（何事も天命だ）

と、惣介がてん然として居れば、それだけ、茅江の心は苦しい。

まだ專藏のことを忘れ兼ねてゐる自分である、あゝ專藏がどつかで息災だ。

『なんでもないんです。わ、、なんでもないんです』

あわてて涙を拭つた。

また、專之助を抱いつくゝもした。

振返ると、專之助を抱いて、いつの間にかそこのかまちに立つてゐる庄太郎が不安な目を光らしてゐた。

風香脈々濕衣巾
花開的樂萬千朶
匹似羅浮山下春

△村田銃發明（開治一三）△日清休戰條約調印（明治二八）△第二十回衆議院議員總選擧執行（昭和一二）

○野火の灰もたげ伸びたる蕨かな　文草

講獄

廣告

簡易金融　磐城無盡
蓄財趣味
町名各縣內出張所

磐城名物
靈峰羊羹
小川郷驛前
平屋賣店

文部省習字科檢定委員
國定書方手本筆者
鈴木翠軒先生御選定
愛國筆
金拾錢ヨリ
金參拾錢マデ
翠軒先生用筆
金二十錢ヨリ
金五圓マデ
特約販賣店
魁文堂
平市才土小路
電話三一三番

安齋外科醫院
（平市田町）
電話四七五番

おでん
たつた揚
やきとり
一平
電話二六三番

生徒募集

◆中堅公民ハ佑賢中等科ヨリ
◆受驗難關突破ハ佑賢專修科ヨリ
磐城佑賢學舍（九三電話）
支那時文科新設
商業簿記特科設
八月分授業料ハ徴收セズ
◆古教科書半額以下ノ讓渡斡旋

故障の起らぬ
原口のラヂオ
擧つて國防…擧つてラヂオ
ラヂオは是非——
專門店……へ
原口無線電機株式會社代理店
古山電氣商會
平市二丁目（警察署通り）
電話（呼出）166

一、願書締切　四月二日
一、授業開始　四月二日
一、學科目（修身、珠算、國語、和洋裁縫、家事、生花、圖畫）
生徒募集
學則進呈
平市八幡小路
磐城家政學園

日本石油株式會社特約店
ライオンケサン石油株式會社原油特約店
福島縣平市一丁目（電話六十一番）
株式會社關彰商店平支店
本店　茨城縣下館町（電話五五、三三九番）
支店　茨城縣土浦町田宿（電話六五三番）
茨城縣久慈町（電話一三七番）
茨城縣多賀郡關本驛前（電話一四七番）
福島縣四倉驛前（電話五四番）
福島縣小名浜町（電話四八番）
油槽所（常磐線泉驛前）
海岸給油所（大津港、平潟港、江名濱）
ガソリン給油所（土浦町新國道日本石油給油所）（電話八二番四）

生徒募集
本科一年　百名
磐城、平商二、三年編入希望者
受驗科　百名
陸海軍、鐵道、遞信各種受驗希望者
磐城青年學校
◎歴史は古く、思想は堅實!!
入學式　四月五日午前八時半
平市城山六間門
校長　本多忠綱

スフモスフ類の
お洗濯に
お洗濯は勞働でもスポーツでもありません。
やたらにごしごしもまずにお手輕に美しくお洗濯する方法があります。
御存知ですか、それはモノゲン洗ひです
特徴
一、高級アルコールから製造した純正の新洗劑で汚れ落ちは一番です
一、生地を縮めたり、手を荒さない
一、白布を黄ばめずに純白に仕上る
一、水で流れる色でない限り染色を害ふ事なく且又酸に對しても安定です
一、硬水（惡質の水）や温泉、海水中でも洗が出來ずに有効に働く
價格、デパート等に答つて居ります
內地定價一円二〇錢　五〇錢　三五錢
ゲンブマルセール石鹸本舗
第一工業製藥株式會社
純正　新洗劑
モノゲン
毛糸類物☆毛スフ☆リヤリメ☆ルセ☆ンネ本☆布毛☆服供子☆婦
入綿☆背廣☆オーバー☆人紳製品☆フ・ス・ト・ル・ス・ト・ル・ス・ト・ル

大臣級への觸手失敗

犯罪史上特筆さるべき 鈴木の詐欺工作

平署近來の大捕り物、近代智能犯の超尖端的主役豊間村生れ鈴木昌雄(四六)の詐欺事件は我が國詐欺犯罪史上に大書さるべき特異性を有すると迄云はれる丈けに、偽造行使の印鑑等に就き逐次洗ひ立てられつゝある全貌は愈よ出でていよ〳〵驚異すべき題材を係官に提供し流石の當局も只呆然たる有様であると云ふが、其後判明したる代表的な大ものとして

曩に東北振興何とやらの理事と稱して揑造の寄附帳を持ち歩き、某大臣級から農民救濟名儀の大金を編取せんとかゝり、先方の都合で埒あかぬのを待ち遠しがり、餘りに執拗な電話督促をした處から怪しまれ、當局の活動からインチキ判明

未遂に終つたなど頗る大仕掛けなものもあり、今後取り調べの進展と共に尚ほ地方にも何名かの連累者を出すではないかと成り行きを刮目されても

後山婦大量採用

銃後礦山界の新計劃

仙臺鑛山監督局では常磐地方石炭山の勞働者不足に付対策は追て議員協議會を開いて對策考突中であつたがその第一方法として結局女礦夫の大量入坑を許可し、當面の不足を滿たす肚を決め、來月十六、七の兩日入山、磐城、古河等各石炭山において一齊に擧行される山神祭を期して厚生當局と交渉すべくその準備に着手した

石炭山における女礦夫

(後山)は常磐名物の一つとされその隆盛期たる昭和二年ころには二千人からの後山が活躍してをり昭和八年一旦入坑禁止、客年秋再び入坑許可されて今日に至つたもので現在約三百名の女礦夫が數へられてゐる

當局は礦山側の要望を容れ流動性の石炭山時節礦夫に代へるに地元の女礦夫を以てせんとするもので銃後礦山界注目の的となつてゐる

鮫川堰總會　鮫川堰水利組合總會は明後三十一日午前十時から平團体事務所に開き十四年度新豫算を中心とした諸件を附議する水路復活工事は愈よ今月一杯で完了來月早々通水する

園内賣店決る　公園内賣店は此程抽籤の結果左の如く決定

(一等地)南町小池猪之介

磐中の張り切り反映

進學者例年に無く多數

磐中の卒業生の上級校進學試驗に平商から昨年卒業生渡部清吉、今年度卒業松崎一吉愚君合格

尚同校今年度卒業生荒川利夫君は横濱高商に合格ひ木村醫院で加療中

(來澤高工)昨報志尾崎、鯨岡兩君の外吉田浩、奈良秀雄、安學子貞男

(千葉薬專、長師高工應用化學科)石崎久雄、

(秋田礦專治金科)橋本喜彦(水高)佐川正人、安齊光男

殊に在校生菅本進君(市内一丁目)の商大入學の如き實に十數年振りの快記録であると

平商から高商へ三名　福島高商入學

無粋は云はぬが馬鹿騒ぎお法度

今度のた花見取締り

舗道のすゝかけの芽ぐむころ、うれしい春の日射しを見る、花見近い空はいよ〳〵晴れて春はまさに駈けて足——電飾問題や臨時賣店の抽籤もすんだ市役所では事務下程よいお花見の宣傳に、先づ遠來客の誘致から第一に例によつて各方面に案内狀を出し咲き出でんとする『花』を待ちわびてゐる平署今年の花見取締り方針も『全然控へよ』の無粋は云はぬ迄も近く昨年同樣の通牒を發する筈である、先づ一般の注意としては櫻等は宣傳にわたる團体的なものを避けしめる、裝飾等は極力避けしめる、照明は最小限度に止めしめる等であるから今年も馬鹿騒ぎは影を消して自粛自戒の戰時花見風景が見られよう

。。。。。。

職工重傷死　好間村北好間字小田部古河機械職工菊地嘉藏(三二)は二十七日午後三時半頃坑内作業中轉倒べで感謝狀傳達、物故組員慰靈祭を行ひ幹部大會席上左記宣言決議を可決した

宣告　決議

現時下の國民たるもの倍々一致團結堅忍持久の精神を發揚し盡忠報國の至誠を捧ぐべきなり我等消防組員は今回警防團に改組統合せらるるに際し彌々消防精神を顯現し小我を捨て總親和以て強化せる警防團の組織に協力し國家所期の目的達成に邁進せんことを期す

姉弟輪禍　市内立町木炭商平野井留藏氏長女磐女生みつ子さん(二七)三男昇君(九)は二十八日夜十時半頃お父さんのひくリヤカに乘も五丁目地内で折から疾走して來た市内三丁目平タクシー運轉手吉田義雄(二五)運轉のハイヤーにはね飛ばされミツ子さんは腰に、昇君は頭に要二週間の傷を負ひ木村醫院で加療中

警防團新設と共に總親和以て邁進

けふ消防組解散式

警防團結成に伴ふ平消防組の解散式は今二十八日午前九時から市公會堂で擧行、終つて石城消防協會と合同で感謝狀傳達、物故組員慰靈祭を行ひ幹部大會席上左記宣言決議を可決した

宣告　決議

現時下の國民たるもの倍々一致團結堅忍持久の精

優良者表彰

(防護團解散式)

新防衛陣『警防團』の結成から第一小學校々庭で擧行成績優良者表彰、班長以上への感謝狀贈呈、青沼市長解散の辭、來賓祝辭等がある筈

大人にも一寸にが手

六つかしい口頭試問

人前へ出るさへ悩々する年の子女が、厳めしい?先生の前で而も咄嗟に思ひ設けぬ事柄に就て運命浮沈のテストをされる事は、蓋しなみ大低の氣苦勢で無いは云ふ迄も無い。今次市内三中學校の口頭試問は昨二十八日を以て夫々息つまる緊張裡に行はれ伸るか反るかの重大さをポイントしたお問題は左の如く、大人さへ頭を捻る難解な處に試驗地獄の血みどろさがあるは世にも傷ましい極みである

磐中

一、後醍醐天皇に御仕へ申して一身一家をすてて國家の爲に盡した忠臣にどんな人がありますか。

一、支那の名高い鐵鑛の産地を一つあげなさい。

一、人間の體温は普通何度位ですか、

一、人間の體温が常に定まつてゐるのは何故ですか。

一、鹽は何から取ります か。

一、鹽から出來る藥品をあげなさい。

一、物體が音を發し人がそれを音として知る迄の順序を詳しく話してごらんなさい

磐女

一、(イ)大連はどの國へはいる門戸ですか。

(ロ)滿洲の首府はどこですか。

(ハ)その二つの都會を結ぶ鐵道は何ですか。

二、(イ)靈山神社にはどなたを祀つてありますか。

(ロ)どんな功績がありましたか。

三、(イ)ロンドン會議に加はつたのはどこの國ですか

(ロ)我が國の全權委員は誰でしたか

四、次の動物の中で人の爲にならないものを指しなさい

蚊、うなぎ、こうもり、しらみ、ねずみ、しぎむし、蠶、すゝむし、あひる

五、(イ)次のものの中で酸性のものは何れですか。

(ロ)次のものの中でアルカリ性のものは何れですか

アムモンニア水、炭酸ソーダ水、ねんさん、石灰水、もろさん、鹽水

平商

(修身)勅語の中に『一旦緩急あれば義勇公に奉し』とありますがどんな意味ですか

(歴史)一、北畠親房は何とし一本を著にしましたか。

翻房の子に何といふ忠臣がありましたか。

題家は奥陸の何處に立てこもりましたか。

靈山(城)は何縣にありますか。

一、昔から今迄に日本と支那との間に關係のあるまして主なる出來事を年代順に言つてごらんなさい。

(地理)一、平から汽車で朝鮮を經て、滿洲國の新京へ行く時に通過する主なる都會を順に六つ言つて御覽なさい

一、我が國に於ける次の産物の主なる産地を二つづつあげなさい。

一、石油

二、石炭

三、羽二重

四、鹽

(理科)(一)(イ)、我等の食物中に主なる養分は何と何ですか。

(ロ)次の食物中にはどんな養分が含まれてゐますか

米、豆腐、魚の肉

(二)柱時計がたくれる時はどうすればよいか又そのわけを言つてごらんなさい。

。。。。。。

二坑夫重傷死　磐崎村第二炭礦坑夫阿部正(四)坂本富三郎(三七)兩名は昨二十八日夜第二坑内で採炭作業中落磐で重傷死

献金　市内堂の前淺野孝治氏の子供さん孝子ちゃん(二)文中君(六)はね小遣一圓づゝを『兵隊さんにあげて下さい』と市役所寄託

辭令

夏井川改修事務所書記　久田正軌

命原町土監所勤務

平土木監督所書記補　荒木修

助手　矢部繁一

命各通夏井川事務所勤務

平市慶弔録

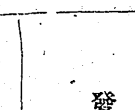
○婚姻　栃木縣芳賀郡山前村藤田由次郎氏(三三)才槌小路仲居シヤさん(二二)

磐崎村西郷菅野弘氏(二五)下平窪佐藤ミヤ子さん(二三)

三十日

(小名浜測候所発表)

滿潮前九、五五　干潮前〇、二〇　後五、五五



▲一白　美衣美食に流れず程を守れば吉日たるべし▲二黒　一旦の縁みはありとも後は却て安樂となる▲三碧　あせるときは手中の寶も失ふことある注意日▲四緑　思慮分別のにぶる日踏事目上に問ふが安全▲五黄　欲支に目を配りて油斷なければ吉日となる▲六白　一時の幸抱より大なる幸福を生み來たす日▲七赤　陰運に向ふ日旅行企業入學名弘め何れも吉▲八白　出世の途開け來る好運日増蓄殖築河れも吉▲九紫　目上に反抗する氣分の長する日十分つゝしむべし

中島磐中教諭榮轉

磐中教諭中島茂氏は今回の縣下中等教員異動により宮城縣出向を命せられ來月五日出發赴任する、同氏は高橋市議の女婿で廣島高師出身、地歴を擔當して在平七年、校内外の信望を集め、昨年の如き縣下數百の中等教員中唯一名拔擢され、日本精神教育の講習を受けたなどの篤學者である

教員檢定試驗　濱通りの小學校教員並幼稚園保母檢定試驗を五月十五日から十九日迄平第三小學校で執行

大人にも一寸にが手

六つかしい口頭試問

試驗合格者中地方廳氣左の如し

(普通免許)平市星英善、吉田正一、園部政男

陣中を聽く

(363)

菜の花が眞つ盛り

激戰の跡と思へぬ

元平署員　鈴木嘉市君(通信)

Kちゃん!したが、俺は何時もの通り近の丘といふ丘には壕が堀と斯ふ中支の至って元氣です、東日の根地より呼んで居るので入隊し見たくなりまして、矢張り在平時代が懐しいです。時春の準備に多忙の事でせうにお變りありませんか、奥さんを迎へましたか所はとてもよい處です附

會式を擧行する

運轉手合格者

三日施行

吉田正一、園部政男

大人にも一寸にが手

六つかしい口頭試問

限定承認及請求申出の公告

拙者儀被相續人福島縣平市宇田町七十二番地亡松本定造の家督相續人として昭和十四年三月二十四日平區裁判所に於て其相續の限定承認を有したるにより右被相續人の債權者及受遺者に來る昭和十四年五月三十一日迄に其請求の申出有之度若し右期間中内に申出なきときは其債權は辨濟より除斥せらるへく右公告候也

昭和十四年三月二十八日

福島縣平市宇田町七十二番地亡松本定造家督相續限定承認者

松本武弘

東北の最高酒

登録商標

金紋　大吟醸　花娘　防腐劑ヲ含マズ

山形縣小松町　嵐山酒造株式會社醸造

登録商標

城霞

山形市七日町　虎屋酒造店醸造

發賣元　上總屋商店　平市三　電話七三一番

實用新案第一八七四三〇號

意匠登録第六六一六七號

石山式

石綿ムシカマド

こんな經濟的な『かまど』は他にありません

安價な燃料で濟み、保温力が強く堅牢で火の元絶對安全!、御使用に御便利な!

石綿製のムシカマド、近代生活のお台所に是非、たすゝめ致したい新製品で御座います。

平市五丁目　和洋銅物金物問屋　釜屋商店

玉屋眼鏡店